

令和2年1月1日（水）

明けましておめでとうございます。 その1

令和2年が厳かにやってまいりました。そして、磐城高校も新年を無事に迎えることができました。あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

正月3ヶ日の中で、「国民の祝日」なのは、「元日」だけです。

(国民の祝日) <http://www8.cao.go.jp/chosei/shukujitsu/gaiyou.html>

12月29日～1月3日が休みなのは、「年末年始」だからです。

この年末の3日間と年始の3日間は、国や地方自治体の役所（官公庁）や学校などは休日となります。

その根拠は、国は国の・都道府県は都道府県の・市町村は市町村の「条例」によります。

この条例によって「閉庁日」と定められ、職員にとっても「勤務を要しない日」と定められているからです。（週休2日制の土日と同じ。）

官公庁が閉庁するので、多くの企業や店舗でもこれに習って、この期間を休日としています。

今年は、4日が土曜日、5日が日曜日なので、御用始めは、6日です。因みに、12月27日が御用納めだったので、行政機関が都合9日間も合法的に休みとなりました。これは、行政機関年末年始休暇の最長期間であります。

「御用納め」と似た言葉に「仕事納め」があります。この2つの言葉の違いについては、「仕事納め」は一般の民間企業で使われる言葉で、官公庁や役所などの行政機関や宮中では、日本の法律で年末年始の休日が決まっており、一般の民間企業にはそのような決まりはありません。

行政機関が休みに入り業務に差支えが出てくる場合があるため官公庁と休みを合わせる民間企業は多くありますが、日にちが大幅に前後することは少ないようです。「御用納め」と「仕事納め」の違いは対象の団体によります。

「仕事納め」は一般の民間企業で「その年の最後の営業日」を指すため仕事の最終日であるという点では「御用納め」と変わりはありません。官公庁や役所などの行政機関か一般の民間企業かによるということです。

一年の最初でありますので、今年の磐城高校の抱負を述べてみたいと思います。

- 1 安心安全な学校
  - 2 進学実績を更新する学校
  - 3 文武両道の特質を生かして未来を切り開く能力を育てる学校
- です。